2015年5月

みたか みんなの広場

みたか・みんなの広場運営協議会
三鷹市下連雀４－５－１９
☎080－1362－5359
なりきよ

第10回市民リレートーク
「私のボランティア体験」

私の父は九州で一番大きな天理教の教会長の長男として生まれたんです。ですから、その教会を継げば、自由にまた楽に暮らせたんですけれども、天理教そのものに不信感を持ち、東京へ出て勉強したくて苦学をしました、そのような父に私は育てられました。
幸いなことに主人もボランティア精神旺盛な両親のもとに育ちましたので、この件に関してだけはいつも意見の一致を見たので、それはありがたいことでした。

３５年ほど前、主人の仕事でワシントンへ行きました。ワシントンへ着いてしばらくすると、いろいろなボランティアグループからお誘いがあるんです。「行きたいところがあったら言ってちょうだい」とか、「英会話を教えるわよ」とか、そういうボランティアグループがいろいろあって、お誘いがくるんですね。彼等にとってボランティアというのは、特別なことをしてあげてるよという感じはなくてただ自分の生活の一部としてお手伝いをしますよ、という形で手を差し伸べてくれるんです。それで私はアメリカにいる間中、お世話になりましたので、彼等一人ひとりにお返しすることはできなくても、日本に帰ったら外国人のお世話をすることで彼らにお返しをしようと思っていたんです。
それで三鷹国際交流協会ができあがった時からずっと関係してきて、外国人に日本語を教えるコーナーを作って２０年間教えてきました。私が日本語を教えているスリランカ人で、急に来なくなってしまったからどうしたのかな、と思っておりましたら、スリランカで暴動が起こって奨学金がこなくなってしまった、だからバス代もないから来られない。そのとき主人はそれを聞いて、私たちが彼を助けて彼を大学と大学院まで出して、彼がスリランカの人たちに日本の良さを教えてくれたらば、私たちがたった一人のウルガマさんをお手伝いするだけで、何十人何百人というスリランカ人の学生に日本の良さを教えてもらえるだろうから手伝ってあげないか、ということで大学院を卒業するまで面倒をみました。彼は大学院を一番で卒業して主人と一緒に書いた答辞を読んで、スリランカに帰り、助手から助教授そしてこの間教授にまでなって、ときどきメールをくれるんですけど、お父さんお母さんの言ったとおり、僕は一生懸命日本の良さを学生に伝えていますと言ってくれるんですね。

いまの日本ではボランティアという言葉は一般化していますけれども、定年を迎えたばかりの方にはちょっと敷居の高いものなのですね。定年後のゴルフ、ゲートボール、麻雀を楽しむ方は多くおられますが、日本人の寿命はここまで伸びたのです。なにかの形で定年後社会貢献をしたいと考えている方はたくさんおられると思います。

【第12回　市民リレートーク】
テーマ　「これからの地域医療」
トーク　一般社団法人“てとて”
代表　濱絵里子さん
開催日時　５月２５日（月）
午後１時３０分～3時30分
場　所　みたか・みんなの広場
連絡先　なりきよ　080-1362-5359

ミショップ（三鷹国際交流協会）の私たちの活動も一番はじめは男性はほんの数人だったんですけど、いまはもう何十人っておいでなんです。ほとんどの方が定年後の社会奉仕という形でやってくれています。ボランティ活動の紹介案内コーナーもあるらしいですが、一般には知られていないんです。あれをなにかの形でうまく知らしめる必要があるんじゃないかな、と思っています。

若者にはボランティアを奨励するだけでなく、チャンスを与えることも必要だと思います。津波のあと、孫の友達が遊びにきて言っていました。「ボランティアに行きたいけど４万円かかる。それを稼ぎ出してからでないと行かれない。」と。行くために丈夫な長靴、手袋、いろいろな道具、それから参加費で４万円必要なんだそうです。彼らが「ちょっと行く」わけにはいかないんです。主人がそれを聞いていて、「じゃあ、お金を出すから、君たちは力をだしてあげてくれ。」ということで商談成立で、何人かは行ってくれました。

アメリカにいる時、りっぱな建物がありましたから、「あれはなんですか」と聞いたら「老人ホームです。」というんです。そこで、中学生くらいの子供が車椅子を押してあげているんです。子供が中学生になったとき、それを思い出して、三鷹のボランティアセンターに行って、中学生高校生に夏休みだけでいいから老人ホームでお手伝いができる機会を作ってあげてほしい、と頼んだんです。そうしたら、事故があったら困るから、という理由でその場で断られてしまいました。
アメリカでは大学に入るときに「ボランティアをいままでどのくらいしたか。」ということは入学試験より重要視される。私の子供はそんなことは知らなくて、３年になってからそういうことを耳にして、学校をそっちのけにして、毎日ボランティアのはしごをしていました。
主人も私も両親から引き継いだボランティア精神を引きついでボランティアをさせてもらっただけのことだと思っております。ボランティは無理なく楽しんでやるものだと言われていますが、そのとおりだと思いますね。
ご清聴ありがとうございました。

上野千鶴子さん来場

４月４日の午後、上野千鶴子さんがふらりとみんなの広場にお出でになりました。上野さんとは３年前に当会立ち上げ記念講演をお願いしてからのお付き合いです。ｸﾞﾙｰﾌﾟﾘﾋﾞﾝｸﾞ三鷹の家も見学された後、ちょうど来ていた立教大学の学生もいっしょに、相変わらずのきれのいい語り口で小一時間ほどおしゃべりをして帰られました。最近は、介護問題等にも取り組んでいらっしゃいますので、機会があれば、またお話をお願いしたいと思っています。

三鷹市医療と福祉を進める会講演会

第４４回　転換する高齢期の医療と介護
講師：一般社団法人「てとて」濱絵里子さん
訪問診療医師の同行で在宅療養患者を訪問事務をしてきた講師が、在宅ケアを語ります。

日時：５月２３日（土）午後１時３０分
入場無料
場所：三鷹駅前公会堂（消費者活動ｾﾝﾀｰ）
連絡先　☎0422-44--4962　駒林

みたか・みんなの広場 催しのご案内

開催日時			主催・問い合わせ
5月6日（水） 14:00～15:30	みたかオレンジカフェ （毎月第１水曜日）	無料	みたか・認知症家族支援の会 石村　☎080-6627-3551
5月9日（土） 13:30～15:00	般若心経を読む会（毎月第２土曜日） 「釈迦は五蘊をどう説明しているのか」参加費５００円		みたか・みんなの広場　なりきよ ☎080-1362-5359
5月１６日（土） 13:30～15:00	タロット占い （毎月第３土曜日）	占い2,000円/30分、指導500円	日本ﾀﾛｯﾄｶｰﾄﾞ占術協会 副会長 ミスティ・ローザ ☎080-1362-5359（なりきよ）
5月17日（日） 15:00～16:00	鉄道マニアになろう （毎月第１土曜日）	中学生以下100円、大人３００円	みたか・みんなの広場 鈴木 ☎080-1022-2281
5月２１日（木） 13:30～15:00	転ばぬ先の杖（老後への備え） （毎月第３木曜日）	500円	HumannLoop〝人の輪〟　竹内 ☎090-7632-7251
5月２５日（月） 13:30～15:30	リレートーク 「これからの地域医療」	２００円	みたか・みんなの広場　なりきよ ☎080-1362-5359
5月２６日（火） 19:00～21:00	タどきオレンジカフェ・みたか （毎月第４火曜日）	無料	みたか・認知症家族支援の会 石村　☎080-6627-3551
5月２７日（水） 13:30～15:00	シニアの働き方を考える	無料	わくわくサポート三鷹 霧島 ☎0422-45-8645
5月２８日（木） 14:00～15:30	ママと子どもの科学あそび（毎月第４木曜日） 「世界一よく飛ぶ紙ヒコーキ」材料費２００円		三鷹科学あそびの会 石村 ☎080-6627-3551
毎週火曜日	マッサージ教室 （外反母趾対策）	主催者までお問い合わせください。	篠山(しのやま) 090-8558-1014

みたか みんなの広場

NPO法人Humanloop‘人の輪’
http://humanloop.web.fc2.com/

みたか・認知症家族支援の会
http://mitakanfs.blog.fc2.com/

三鷹市医療と福祉をすすめる会

NPO法人グレースケア機構
http://g-care.org/

NPO法人日本シニアジョブクラブ
http://jsjc.web.fc2.com/

三鷹科学遊びの会